

建築基準法第86条の7に基づく既存不適格調書

No.1

申請者	住所	〇〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇			
	氏名	島根太郎			
調査者	資格	(一)級建築士 ()登録 第 〇〇〇 号			
	氏名	建築次郎			
	建築士事務所名	(一)級建築士事務所 (島根県)登録 第 〇〇〇 号 〇〇〇一級建築士事務所			
敷地の地名及び地番	〇〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇				
主要用途	事務所				
用途地域、地域地区、その他	一低・二低・一中・二中・一住・二住・準住・ <u>近商</u> ・商業・準工・工業・工専・指定なし、防火・準防・22条・指定なし、その他()				
基準時	平成 12年 6月 1日				
不適格条項	建築基準法 第 20 条 第 項 第 二 号 建築基準法施行令 第 66 条 第 項 第 号				
不適格の概要 (詳細別紙添付)	・平成12年5月31日建設省告示第1456号に規定する「鉄骨造の柱の脚部を基礎に緊結する構造基準」に不適合。				
不適格部分の用途、構造及び規模等					
基準時の地域及び地区					
	基準時(A)	現 状(B)	今回申請による面積の増減(C)	合 計 (B+C)	基準時からの増加率
敷地面積	900㎡	900㎡	0㎡	900㎡	0%
建築面積	300㎡	300㎡	500㎡	500㎡	67%
延べ面積	1,200㎡	1,200㎡	400㎡	1,600㎡	34%
不適格部分床面積、動力(台数、容量等)					%
基準時以後の確認及び工事種別	年 月 日 第 号	工事種別			
	年 月 日 第 号	工事種別			

※ 基準時とは、建築基準法施行令第137条に規定する基準時です。

基準時	平成 19年 6月 20日
不適合条項	建築基準法 第 20 条 第 項 第 二 号 建築基準法施行令第 82 条 第 項 第 一 号
不適合の概要 (詳細別紙添付)	・平成19年5月18日国土交通省告示第594号に規定する「冷間成形角形鋼管柱使用時の地震時における応力割増の基準」に不適合

基準時	平成 19年 6月 20日
不適合条項	建築基準法 第 20 条 第 項 第 二 号 建築基準法施行令第 82条の6 第 項 第 三 号
不適合の概要 (詳細別紙添付)	・昭和55年11月27日建設省告示第1791号に規定する「柱及び梁に使用する炭素鋼の幅厚比制限の基準」に不適合。

基準時	年 月 日
不適合条項	建築基準法 第 条 第 項 第 号 建築基準法施行令第 条 第 項 第 号
不適合の概要 (詳細別紙添付)	

基準時	年 月 日
不適合条項	建築基準法 第 条 第 項 第 号 建築基準法施行令第 条 第 項 第 号
不適合の概要 (詳細別紙添付)	

※基準時とは、建築基準法施行令第 137 条に規定する基準時です。

既存建築物状況報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

建築主事 松江 三郎 様

申請者 住所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇

氏名 島根 太郎

既存建築物について

- 検査済証の交付があり、確認申請図書と相違ないことを報告します。 Case 1
- 検査済証交付後の増築等があり、確認申請図書と検査を受けた部分に相違がないこと及び検査済証交付後の増築等が適切に施工されていることを別添「現況調査書(様式第3号)」のとおり調査したので報告します。 Case 2
- 検査済証の交付は受けていませんが、適切に施工されていることを別添「現況調査書」のとおり調査したので報告します。 Case 3
- 確認済証の交付はありませんが、適切に施工されていることを別添「現況調査書」のとおり調査したので報告します。(法第6条4号建築物で建設当時、都市計画区域外にあった場合) Case 4

この報告は事実に相違ありません。

確認済証年月日・番号 (最新の確認済証)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (平成 10年 6月 20日) <input type="checkbox"/> なし (第 〇〇〇〇 号)
検査済証年月日・番号 (最新の検査済証)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (平成 11年 3月 10日) <input type="checkbox"/> なし (第 〇〇〇〇 号)
建築場所	〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇
既存建築物を調査した者	(一級)建築士 (大臣)登録 第 〇〇〇 号 (一級)建築士事務所 (島根県)登録 第 〇〇〇 号 事務所名 〇〇〇〇一級建築士事務所 氏名 建築 一郎
既存建築物の工事監理者	(一級)建築士 (大臣)登録 第 〇〇〇 号 (一級)建築士事務所 (島根県)登録 第 〇〇〇 号 事務所名 △△△△一級建築士事務所 氏名 建築 二郎
工事施工者	名称 ◇◇◇◇工務店 (知事・大臣)(一般・特定)登録第 ◇◇◇◇ 号

【状況報告】

工事履歴	新築工事	確認申請 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	着工時期 平成10年 7月
		確認済証 平成10年 6月 20日	検査済証 平成11年 3月 10日
	増改築工事	確認申請 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	着工時期 年 月
		確認済証 年 月 日	検査済証 年 月 日
その他の工事	なし	確認申請の不要な工事について記載してください。	

- ・既存建築物は建築年(平成10年)における建築基準関係規定に適合していることを確認しました。
- ・既存部分の構造耐力上主要な部分の劣化状況の概要を記載してください。(別添調査結果及び写真による)

【備考欄】

【特定行政庁記入欄】

調査者は工事監理の状況を十分に調査し、建築当時の法令に適合していることを確認した場合に記載してください。

【添付書類】

- 現況調査書 現況図 確認申請図書の写し 検査済証の写し 確認済証の写し 登記事項証明書等
 確認台帳の記載事項証明書 施工状況確認報告書 劣化状況調査結果・写真 工事監理実施報告書